



全国木材組合連合会 会長
東京木材問屋協同組合 理事長
株式会社 吉条木材商会 会長
きちじょう

吉条 良明 さん

東京都在住 吉野町出身

今はあまり皆さんに意識されなくなっているかもしれませんが、先人の絶え間ない努力により築きあげられてきた吉野をはじめとする県内の森林は奈良県民が誇るべき財産であり、日本林業関係者にとって聖地となっています。

日本は国土の7割近くが森林におおわれ、木の文化の国と言われるように、木材は暮らしと密接にかかわってきました。そうした中、日本各地に有名林業地が生まれましたが、吉野をはじめとする奈良県林業はその最高峰とされてきました。

戦後、世の中がすっかり変わり、木材がコンクリートや鉄に置き換えられてきました。しかし、地球温暖化防止や地方創生への貢献や本物を求める最近の傾向もあり、日本の林業・木材産業にも再び光が当たり始めようとしています。

私たちは、戦後続いてきた都市の非木質化の流れを変え、木材を使うことにより都会を第二の森林にし、もう一度日本を、木の文化を誇る国にしていこうと取り組んでいます。

奈良県が誇る林業・木材産業の発展に繋がる取り組みで、少しでも自分を育ててくれた奈良県に恩返しできればと考えています。

人権コーナー

毎月11日は
人権を
確かめあう日



てんいち先生 ひかりちゃん

今月のポスター



川西町立川西小学校 6年
なかじま ひより
中嶋 日葉里さん



五條市立五條西中学校 3年
ひがしやま もちか
東山 百花さん

～つながる心～

奈良公園で「ピースメッセージ」を行いました。中学生が、海外からの観光客に英語で話しかけて、平和への願いをこめたメッセージを書いてもらうという取組です。授業で英語の練習をしているとはいえ、生徒たちが、礼儀正しく海外の方々と話ができるのか心配でした。

「先生!こんな書いてもらいました!」

生徒たちがキラキラと目を輝かせ、次々と私に見せにくるメッセージカードを見てびっくり!そのほとんどが、英語ばかりでなく、いろいろな言語で書かれたメッセージだったのです。スペイン語、フランス語、中国語の他、何語かさえない見慣れない文字もありました。生徒たちがあらかじめ練習していたのは英語だけです。しかし、聞いたこともない言語を一生懸命理解しようと、身を乗り出し、身ぶり手ぶりで「会話」し、握手をしたり、いっしょに写真を撮ったりして、笑顔で心をかよわせています。言葉がよく分からなくても、互いに相手を理解しようとする気持ち、笑顔、そして平和を願う心があれば、人と人はつながり合えるものだと思えた1日でした。

クイズ&プレゼント

〇〇に当てはまる
文字を教えてください。

720年に完成した日本
最初の公式歴史書は?
(2020年に完成から1300
年を迎えます。)

A

日本〇〇

ヒントは5ページ

11月号の答えは
“ラン”でした。
応募総数816件。

正解者の中から抽選で
あすかるビー1ケース(4パック入)
を**10名**の方にプレゼント!

※JAならけん様提供 ☎0742-27-4100
※個人情報、プレゼント発送以外には利用いたしません。



【アンケート】県政広報について、下記の項目の中から該当するものをご記入ください。

- ①奈良県ホームページ(www.pref.nara.jp)について
 - よく見ている
 - 時々見ている
 - 見たことがある
 - 見たことがない
- ②ホームページの内容について(問①で1~3と答えた方のみ)
 - 満足
 - やや満足
 - やや不満
 - 不満

ハガキに答えと、アンケートの回答、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。 HP(www.pref.nara.jp/30222.htm)からも1/1以降応募できます。